

化学物質対策に関するセミナー等を開催します! ~川崎市・横浜市連携~

市では、化学物質の環境リスク低減に向けた取組の一環として、市民や事業者の皆様を対象に、化学物質対策に関するセミナー等を横浜市と連携して開催します。ぜひご参加ください。(参加無料)

- 内 容：①化学物質対策セミナー
国の化学物質対策の動向や、事業者の化学物質管理の取組事例について講演を行います。
- ②化学物質に関する事業者情報交換会
事業者における環境対策・化学物質管理等をテーマに、事業者の方々に自由に情報交換を行える場を提供します。
- ③環境リスク評価講習会
「環境リスク評価」の基礎的な解説のほか、実際にパソコンを使用して解析評価演習を行います。



【化学物質対策セミナーの様子】

- 場所・日時：①②川崎市役所第4庁舎(川崎区宮本町3-3) 平成28年10月3日(月)
①13時30分～15時20分 ②15時45分～16時50分
③川崎市産業振興会館(幸区堀川町66-20) 平成28年10月28日(金)10時～17時
- 申込期日：①②平成28年9月23日(金)
③平成28年10月17日(月)

セミナーの詳細や申込方法については、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-3-2-10-4-0-0-0-0.html>

申し込み・問い合わせ：環境局環境管理課 TEL 200-2532 FAX 200-3922

平成27年度川崎市化学物質環境実態調査結果

市では、有害性情報やPRTR*データ等を考慮して選定した化学物質について、市内の大気、公共用水域(水質、底質)を対象に環境調査を実施しています。平成27年度の調査結果は次のとおりです。この結果をもとに環境リスク評価を実施するなど、化学物質対策の推進に努めていきます。

* PRTR(化学物質排出移動量届出制度)：有害性のある多種多様な化学物質が、どのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所外に運び出されたかというデータを把握、集計し、公表する仕組み

物質名	大気 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	河川	海域		主な用途等
		水質 ($\mu\text{g}/\text{L}$)	水質 ($\mu\text{g}/\text{L}$)	底質 ($\mu\text{g}/\text{kg-dry}$)	
アクリル酸	0.040～0.064	—	—	—	吸水性ポリマー等の原料
アリルアルコール	ND～0.027	—	—	—	樹脂、医薬品等の原料
N,N-ジメチルホルムアミド	0.026～0.30	—	—	—	合成皮革等の製造の際の溶剤
りん酸ジメチル=2,2-ジクロロピニル(ジクロロボス)	ND	—	—	—	有機りん系殺虫剤
クロム及び3価クロム化合物	—	0.27～0.90	0.25～0.29	—	特殊鋼、研磨剤、顔料等の原料
コバルト及びその化合物	—	0.072～0.27	0.066～0.092	—	リチウムイオン二次電池、合金材料
セリウム及びその化合物	—	0.016～0.080	0.013～0.025	—	研磨剤、紫外線吸収ガラス添加剤
チオ尿素	—	ND	ND	—	医薬品、写真薬等の原料
りん酸トリトリル	—	ND～0.018	ND～0.016	12～120	合成樹脂の可塑性、難燃剤
ヘキサブロモシクロドデカン	—	—	—	ND～8.4	樹脂用難燃剤、繊維用難燃剤

表中の数字は最小値～最大値を示しています。ND：検出下限値*未満 —：調査していない項目

*検出下限値：各分析方法で調査対象物質を分析したとき、安定して検出できる最低濃度

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

市ホームページ：<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000078650.html>

問い合わせ：環境局環境管理課 TEL 200-2532 FAX 200-3922